

# 土木工事実施設計単価表

令和3年度  
(一部改定)

(令和4年3月10日以降調達公告適用)

鳥取県 県土整備部

## 設計単価表について

1. この設計単価表は、鳥取県が発注する土木工事等に係わる設計単価を収録したものである。
2. この単価欄に「物価資料」と記載されているものは土木工事実施設計単価の改定基準に則り改定された時点の「建設物価（Web 建設物価）（一般財団法人 建設物価調査会 発行）」、「土木コスト情報（一般財団法人 建設物価調査会 発行）」を引用しているものである。
3. 設計資材単価は、この単価表のほか、「建設物価」（一般財団法人建設物価調査会発行）「積算資料」（一般財団法人経済調査会発行）及び見積り等によっている。
4. 市場単価は、「土木コスト情報（一般財団法人 建設物価調査会 発行）」に記載されているものである。
5. 記載されている単価は、特段の明記がある場合を除いて現場持ち込み価格である。
6. 記載されている単価については、市場価格の変動により変更されることがある。
7. この設計単価表の内容に関する問い合わせには応じない。

# 目 次

注意事項	i
01 鳥取県単価ブロック割	1
02 一般資材単価	
(01) 鋼 材	2
(02) 鋼材 (エキストラ)	4
(03) 鋼矢板	6
(04) 鉄製品	6
(05) セメント・混和剤 (材)	6
(06-1) 生コンクリート (高炉)	7
(06-2) 生コンクリート (普通)	17
(06-3) 生コンクリート (早強)	25
(07-1) 骨 (石) 材	33
(07-2) 再生碎石	39
(08) 捨石 (陸上運搬)	42
(09) 木材	44
(10) 仮設 (型枠) 材	45
(11) 路面標示用塗料	46
(12) 瀝青材・添加材	47
(13-1) アスファルトコンクリート (現場着)	48
(13-2) アスファルトコンクリート (工場渡し)	51
(14) アスファルト再生合材	52
(15) 道路鋸・誘導標・カーブミラー・車線分離標	55
(16) 標識柱	57
(17) けい船柱	57
(18) 標識板	58
(19) インターロッキングブロック	59
(20) 自由勾配側溝用グレーチング	60
(21) 自由勾配側溝用グレーチング (細目)	62
(22) 集水枡用グレーチング	63
(23) コンクリート積ブロック	63
(24) ガードレール	64
(25) 防護柵	67
(26) 鉄線かご	69
(27) 法面緑化材	70
(28) 落石防護材・ラス	71
(29) 火薬類	72
(30) 止水板	72
(31) 照明ポール・器具	73
(32) ボーリング材料	
(ア) アンカー工用	74
(ロータリーパーカッション：単管削孔用)	
(イ) アンカー工・集排水ボーリング用	74
(ロータリーパーカッション：二重管削孔用)	
(ウ) 大口径ボーリング用	75
(33) 削孔・切削 (断) 材料・チゼル・溶接材料	77
(34) ビニル製品	78
(35) 燃料・ガス	78
(36) その他材料	79
(37) 鉄筋挿入工	79
(38) 橋梁補修材	80

03	橋梁用資材単価	
	(1) 形鋼	81
	(2) P C鋼線	81
	(3) P C鋼棒	81
	(4) 定着装置	82
	(5) 塗料	83
	(6) 橋梁用諸資材	83
04	土木工事市場単価	
	(01) 鉄筋工	84
	(02) ガス圧接工	84
	(03) インターロッキングブロック工	84
	(04) 防護柵設置工 (ガードレール)	85
	(05) 防護柵設置工 (ガードパイプ)	87
	(06) 防護柵設置工 (横断・転落防止柵)	88
	(07) 防護柵設置工 (落石防護柵)	89
	(08) 防護柵設置工 (落石防止網)	90
	(09) 道路標識設置工	91
	(10) 道路付属物工	93
	(11) 法面工	95
	(12) 吹付砕工	96
	(13) 鉄筋挿入工 (ロックボルト工)	96
	(14) 道路植栽工	97
	(15) 公園植栽工	98
	(16) 橋梁用伸縮継手装置設置工	99
	(17) 橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工	99
	(18) 橋面防水工	99
	(19) 薄層カラー舗装工	100
	(20) グルーピング工	100
	(21) 軟弱地盤処理工	101
	(22) コンクリート表面処理工	101
05	土木工事標準単価	
	(1) 区画線工	102
	(2) 橋梁塗装工	105
	(3) 構造物とりこわし工	114
	(4) コンクリートブロック積工	114
	(5) 排水構造物工	115
06	港湾関係単価	
	(1) 捨石 1 m <sup>3</sup> 当たり単価	117
	(2) 港湾資材単価	118
07	農地用資材	
	(1) 農地用コンクリート二次製品	119
	(2) 暗渠排水資材	120
	(3) 集落排水資材	121
	(4) 取水・排水用資材	122
08	下水道関係資材	
	(1) 下水道推進工法用管	123
	(2) 下水道推進工法用管 (小口径)	124
	(3) 下水道用塩化ビニール管	125
	(4) 組立マンホール用資材	127
	(5) 下水道用諸資材	131

09	建設機械賃料	138
10	建設残土投棄料	142
11	電線共同溝	143
12	リサイクル製品	
	(1) 一般資材	145
	(2) コンクリート二次製品	
	01) ボックスカルバート	146
	02) 歩車道境界ブロック・L型・土羽台・路肩ブロックほか	148
	03) 鉄筋コンクリートU型本体・蓋	148
	04) 側溝蓋	149
	05) 道路用鉄筋コンクリート側溝本体・蓋	149
	06) 自由勾配側溝(2枚蓋用)	150
	07) 自由勾配側溝(3枚蓋用)	153
	08) 土留用自由勾配側溝(2枚蓋用)	154
	09) 自由勾配側溝蓋	155
	10) 自由勾配側溝(横断)1枚グレーチング仕様	155
	11) 大型フリーム	156
	12) プレキャストL型擁壁	159
	13) U字フリーム・パッキン	160
	14) 角フリーム・ベンチフリーム	160
	15) ヒューム管	162
	16) 重圧管	162
	17) 改良型道路側溝	163
	18) 用排水溝・分水溝・階段落差ほか	163
	19) コンクリート積ブロック	165
	20) コンクリートブロック	165
	21) <b>ブロックマット</b>	<b>169</b>
	22) 補強土壁壁面材(テールアルメ工法)	169
	23) ガードレール基礎	169
13	生コンクリート小型車割増	170
14	留意事項	171
15	<b>労務単価</b>	<b>178</b>
16	建設材料試験項目および手数料一覧	182
17	施工パッケージ型積算方式	183
	代表材料規格の基準単価作成方法について	
	施工パッケージ型積算基準 代表機労材規格一覧	

## 土木工事実施設計単価表の使用にあたっての注意事項

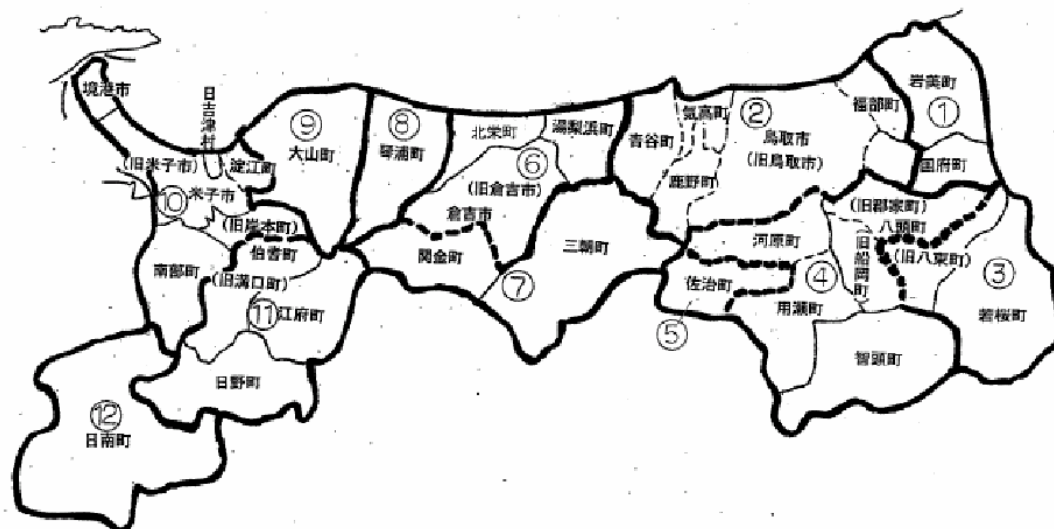
- 1 この設計単価表は、鳥取県が発注する土木工事に係る設計単価を収録したものである。
- 2 当単価表に掲載された単価の適用にあたっては、留意事項を参照すること。

## 01 鳥取県単価ブロック割

鳥取県単価ブロック割一覧表

地区名	ブロック番号	市 町 村 名
	00	全 県
鳥 取	01	岩美町、鳥取市国府町（成器、大茅）
	02	鳥取市（旧鳥取市）、鳥取市国府町（宇倍野）、鳥取市福部町、鳥取市気高町、鳥取市鹿野町、鳥取市青谷町
八 頭	03	八頭町（旧八東町）、若桜町
	04	八頭町（旧郡家町）、鳥取市河原町、八頭町（旧船岡町）、鳥取市用瀬町、智頭町
	05	鳥取市佐治町
倉 吉	06	倉吉市（旧倉吉市）、湯梨浜町（旧泊村、旧東郷町、旧羽合町）、北栄町（旧北条町、旧大栄町）
	07	三朝町、倉吉市関金町
	08	琴浦町（旧東伯町、旧赤碕町）
米 子	09	大山町（旧中山町、旧名和町、旧大山町）
	10	米子市（旧米子市）、境港市、日吉津村、米子市淀江町、伯耆町（旧岸本町）、南部町（旧会見町、旧西伯町）
日 野	11	伯耆町（溝口町）、江府町、日野町
	12	日南町
	13	鹿野町 ※ 生コンクリートに限り適用
	14	境港市及び米子市（富益町、大崎以北） ※ 山土、碎石（新材）に適用
	15	青谷町 ※ 生コンクリートに限り適用
	16	若桜町 ※ 生コンクリートに限り適用
	17	岩美町 ※ 生コンクリートに限り適用
	18	智頭町 ※ 生コンクリートに限り適用

平成 23 年 12 月 1 日



02 一般資材

(02)鋼材(エキストラ)

地区	資材名称	資材規格	単位	単価(円)	摘要
00	鋼板(厚板)(販売)	無規格 $12 \leq t \leq 25$	t	物価資料	2022/03/10



## (08)捨石(陸上運搬)

地区	資材名称	資材規格	単位	単価(円)	摘要
01	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
02	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
03	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
04	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
05	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
06	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
07	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
08	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
09	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
10	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
11	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
12	捨石	10~200kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
01	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
02	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
03	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
04	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
05	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
06	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
07	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
08	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
09	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
10	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
11	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
12	捨石	200~400kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
01	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
02	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
03	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
04	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
05	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
06	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
07	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
08	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
09	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
10	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
11	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
12	捨石	400~600kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
01	捨石	600~1000kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10
02	捨石	600~1000kg/ヶ	m <sup>3</sup>		*2022/03/10

03	捨石	600~1000kg/ケ	m 3	*2022/03/10
04	捨石	600~1000kg/ケ	m 3	*2022/03/10
05	捨石	600~1000kg/ケ	m 3	*2022/03/10
06	捨石	600~1000kg/ケ	m 3	*2022/03/10
07	捨石	600~1000kg/ケ	m 3	*2022/03/10
08	捨石	600~1000kg/ケ	m 3	*2022/03/10
09	捨石	600~1000kg/ケ	m 3	*2022/03/10
10	捨石	600~1000kg/ケ	m 3	*2022/03/10
11	捨石	600~1000kg/ケ	m 3	*2022/03/10
12	捨石	600~1000kg/ケ	m 3	*2022/03/10
01	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10
02	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10
03	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10
04	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10
05	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10
06	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10
07	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10
08	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10
09	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10
10	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10
11	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10
12	捨石	1000kg/ケ以上	m 3	*2022/03/10

(35)燃料・ガス

地区	資材名称	資材規格	単位	単価(円)	摘要
00	軽油	小型ローリー(バト給)	L	物価資料	2022/03/10
00	軽油	船舶用(小型ローリー)	10 L	物価資料	L 当り単価は、小数点以下第1位まで計上
00	重油	A(ローリー)	10 L	物価資料	2022/03/10
00	灯油	業務用 小型ローリー	L	物価資料	2022/03/10
00	ガソリン	レギュラースタンド	L	物価資料	2022/03/10

## (36)その他材料

地区	資材名称	資材規格	単位	単価(円)	摘要
00	合成樹脂エマルジョンパテ	JISK 5669	k g	物価資料	2022/03/10
00	合成樹脂調合ペイント	JISK5516 1種 白	k g	物価資料	2022/03/10
00	合成樹脂調合ペイント	JISK5516 1種 淡彩	k g	物価資料	2022/03/10
00	塩化樹脂エナメル	JISK5582 1種 白	k g	物価資料	2022/03/10
00	塩化樹脂エナメル	JISK5582 1種 淡彩	k g	物価資料	2022/03/10
00	エッチングプライマー	K-5633 1種 短バク型	k g	物価資料	2022/03/10
00	塗料用シンナー	K-2201	L	物価資料	2022/03/10
00	塩化ビニル樹脂塗料用シンナー		L	物価資料	2022/03/10

## 03 橋梁用資材

## (6)塗料

地区	資材名称	資材規格	単位	単価(円)	摘要
00	希釈剤	サビ止め用	k g	物価資料	2022/03/10
00	フェノールMI0塗料	中・上塗り	k g	物価資料	2022/03/10
00	合成樹脂調合ペイント K5516	2種 上塗り用 赤系	k g	物価資料	2022/03/10
00	合成樹脂調合ペイント K5516	2種 中塗り用 赤系	k g	物価資料	2022/03/10
00	合成樹脂調合ペイント K5516	2種 上塗り用 青・緑系	k g	物価資料	2022/03/10
00	合成樹脂調合ペイント K5516	2種 中塗り用 青・緑系	k g	物価資料	2022/03/10
00	合成樹脂調合ペイント K5516	2種 上塗り用 黄・オレンジ系	k g	物価資料	2022/03/10
00	合成樹脂調合ペイント K5516	2種 中塗り用 黄・オレンジ系	k g	物価資料	2022/03/10
00	合成樹脂調合ペイント K5516	2種 上塗り用 淡彩	k g	物価資料	2022/03/10
00	合成樹脂調合ペイント K5516	2種 中塗り用 淡彩	k g	物価資料	2022/03/10
00	塩化ゴム系塗料	上塗り用 赤系	k g	物価資料	2022/03/10
00	塩化ゴム系塗料	中塗り用 赤系	k g	物価資料	2022/03/10
00	塩化ゴム系塗料	上塗り用 青・緑系	k g	物価資料	2022/03/10
00	塩化ゴム系塗料	中塗り用 青・緑系	k g	物価資料	2022/03/10
00	塩化ゴム系塗料	上塗り用 黄・オレンジ系	k g	物価資料	2022/03/10
00	塩化ゴム系塗料	中塗り用 黄・オレンジ系	k g	物価資料	2022/03/10
00	塩化ゴム系塗料	上塗り用 淡彩	k g	物価資料	2022/03/10
00	塩化ゴム系塗料	中塗り用 淡彩	k g	物価資料	2022/03/10
00	塩化ゴム系塗料用シンナー		L	物価資料	2022/03/10

12 リサイクル製品

(2)コンクリート二次製品

21) ブロックマット

地区	資材名称	資材規格	単位	単価(円)	摘要
00	ブロックマット	195×195×55 標準タイプ フィルターシート含む	m2		*参考重量85kg/m2
00	ブロックマット	195×195×100 標準タイプ フィルターシート含む	m2		*参考重量125kg/m2
00	ブロックマット	195×195×55 防草・防炎タイプ フィルターシート含む	m2		*参考重量80kg/m2

## 15 労務単価等

### (1) 公共工事設計労務単価(基準額)及び割増対象賃金比、1時間当り割増賃金係数

単価コード		職 種	単 価 (円)	割増対象 賃金比 (A)	1時間当り割増賃金係数 K		
					時間外 1.25	休日 1.35	深夜 0.25
土地改良	土木				$A \times 1/8 \times 1.25$	$A \times 1/8 \times 1.35$	$A \times 1/8 \times 0.25$
R01002	RTPC00001	特殊作業員	19,600	78.6%	12.3%	13.3%	2.5%
R01003	RTPC00002	普通作業員	15,500	85.6%	13.4%	14.4%	2.7%
R01004	RTPC00011	軽作業員	13,200	90.3%	14.1%	15.2%	2.8%
R02001	RTPC00012	造園工	20,200	77.7%	12.1%	13.1%	2.4%
R01008	RTPC00003	法面工	22,700	82.7%	12.9%	14.0%	2.6%
R01012	RTPC00004	とび工	22,900	87.0%	13.6%	14.7%	2.7%
R01006	RTPC00017	石工	27,600	94.3%	14.7%	15.9%	2.9%
R01007	RTPC00005	ブロック工	21,100	85.5%	13.4%	14.4%	2.7%
R01013	R0090	電工	19,400	70.9%	11.1%	12.0%	2.2%
R01010	RTPC00018	鉄筋工	21,500	88.6%	13.8%	15.0%	2.8%
R02002	RTA0003	鉄骨工	21,200	78.7%	12.3%	13.3%	2.5%
R02003	RTPC00013	塗装工	22,700	81.4%	12.7%	13.7%	2.5%
R01011	RTPC00019	溶接工	24,100	84.0%	13.1%	14.2%	2.6%
R01021	RTPC00006	運転手(特殊)	18,000	80.5%	12.6%	13.6%	2.5%
R01022	RTPC00007	運転手(一般)	16,300	82.8%	12.9%	14.0%	2.6%
R01042	-	潜かん工	31,800	88.4%	13.8%	14.9%	2.8%
R01041	-	潜かん世話役	37,700	65.2%	10.2%	11.0%	2.0%
R01005	RTPC00008	さく岩工	26,700	78.3%	12.2%	13.2%	2.4%
R01062	R0190	トンネル特殊工	35,500	95.8%	15.0%	16.2%	3.0%
R01063	R0200	トンネル作業員	25,700	94.8%	14.8%	16.0%	3.0%
R01061	R0210	トンネル世話役	39,700	95.9%	15.0%	16.2%	3.0%
R01052	RTPC00020	橋りょう特殊工	26,900	88.5%	13.8%	14.9%	2.8%
R01053	R0230	橋りょう塗装工	27,500	89.5%	14.0%	15.1%	2.8%
R01051	RTPC00021	橋りょう世話役	31,300	79.0%	12.3%	13.3%	2.5%
R01001	RTPC00009	土木一般世話役	22,500	77.7%	12.1%	13.1%	2.4%
R01072	R0260	高級船員	26,800	71.3%	11.1%	12.0%	2.2%
R01073	R0270	普通船員	21,600	73.3%	11.5%	12.4%	2.3%
R01082	RTPC00014	潜水士	38,000	82.6%	12.9%	13.9%	2.6%
R01083	RTPC00015	潜水連絡員	27,900	90.4%	14.1%	15.3%	2.8%
R01084	RTPC00016	潜水送気員	28,400	87.8%	13.7%	14.8%	2.7%
R01014	RTA0051	山林砂防工	-	80.9%	12.6%	13.7%	2.5%
R01015	-	軌道工	33,800	78.3%	12.2%	13.2%	2.4%
R01009	RTPC00010	型わく工	21,800	91.1%	14.2%	15.4%	2.8%
R02004	R0340	大工	21,500	91.1%	14.2%	15.4%	2.8%
R02005	R0350	左官	20,600	84.7%	13.2%	14.3%	2.6%
R02006	RTPC00022	配管工	19,500	76.0%	11.9%	12.8%	2.4%

単価コード		職 種	単 価 (円)	割増対象 賃金比 (A)	1時間当り割増賃金係数 K		
					時間外 1.25	休日 1.35	深夜 0.25
土地改良	土木				$A \times 1/8 \times 1.25$	$A \times 1/8 \times 1.35$	$A \times 1/8 \times 0.25$
R02007	-	はつり工	22,800	86.8%	13.6%	14.6%	2.7%
R02008	RTA0052	防水工	23,800	79.6%	12.4%	13.4%	2.5%
R02009	-	板金工	22,700	80.9%	12.6%	13.7%	2.5%
R02010	RTA0101	タイル工	22,500	89.2%	13.9%	15.1%	2.8%
R02011	-	サッシ工	20,600	77.3%	12.1%	13.0%	2.4%
R02012	-	屋根ふき工	23,800	65.8%	10.3%	11.1%	2.1%
R02013	-	内装工	22,300	82.3%	12.9%	13.9%	2.6%
R02014	-	ガラス工	21,400	74.7%	11.7%	12.6%	2.3%
R02015	-	建具工	18,300	78.7%	12.3%	13.3%	2.5%
R02016	-	ダクト工	20,300	74.9%	11.7%	12.6%	2.3%
R02017	-	保温工	20,600	76.8%	12.0%	13.0%	2.4%
R02018	-	建築ブロック工	18,100	-	-	-	-
R02019	R0470	設備機械工	21,300	74.5%	11.6%	12.6%	2.3%
R01031	R0368	交通誘導警備員A	14,700	86.1%	13.5%	14.5%	2.7%
R01032	R0369	交通誘導警備員B	11,300	90.3%	14.1%	15.2%	2.8%

- 1 本単価は、公共工事の工事費の積算に用いるためのものであり、下請契約等における労務単価を拘束するものではない。
- 2 本単価は、所定労働時間内8時間当たりの単価である。
- 3 時間外、休日及び深夜の労働についての割り増し賃金、各職種の通常の作業条件または作業内容を越えた労働に対する手当等は含まれていない。
- 4 本単価は労働者に支払われる賃金に係わるものであり、現場管理費（法定福利費（事業主負担分）、研修訓練等に要する費用等）及び一般管理費等の諸経費は含まれていない。（例えば、交通誘導員の単価については、警備会社に必要な諸経費は含まれていない。）
- 5 法定福利費（事業主負担分）、研修訓練等に要する費用等は、積算上、現場管理費等に含まれている。

**(2) 電気通信関係基準日額**

単価コード		職 種	単 価 (円)	単 位	備 考
土地改良	土木				
R03003		電気通信技術者	33,100	円/日	割増対象賃金比 65%
R03004		電気通信技術員	22,300	円/日	割増対象賃金比 65%
R03006		点検技術者	33,000	円/日	割増対象賃金比 66%
R03007		点検技術員	25,400	円/日	割増対象賃金比 66%
R03011		運転監視技術員	25,400	円/日	割増対象賃金比 66%

**(3) 機械設備工事積算標準賃金**

単価コード		職 種	単 価 (円)	単 位	備 考
土地改良	土木				
R03001		機械設備製作工	25,500	円/日	
注)内訳は基準内給与(基本給及び諸手当)、通勤手当、賞与、退職金等である。					
R03002		機械設備据付工	25,600	円/日	割増対象賃金比 65.4%
注)内訳は基準内給与(基本給及び諸手当)、通勤手当、賞与である。					

**(4) 港湾請負工事積算基準に係る標準賃金**

単価コード		職 種	単 価 (円)	単 位	備 考
土地改良	土木				
-	R0000015	潜水土(ダイバー)	49,500	円/日	潜水深度10m未満
-	R0000017	潜水土(ダイバー)	53,100	円/日	潜水深度10~20m未満
-	R0000019	潜水土(ダイバー)	56,800	円/日	潜水深度20~30m未満
-	R0000021	潜水土(ダイバー)	60,700	円/日	潜水深度30~40m未満

注) 標準賃金の内訳は、基準内給料(基本給及び諸手当)、通勤手当、賞与、退職金等である。  
 潜水土補助員は、潜水土(ダイバー)に準じる。  
 上廻り員は、公共工事設計労務単価の潜水送気員に準じる。

**(5) その他**

単価コード		職 種	単 価 (円)	単 位	備 考
土地改良	土木				
R01023	—	運転助手	普通作業員単価	円/日	
R03005	—	機械工	溶接工単価	円/日	

## (6) 参考

### 1. 割増賃金の計上が必要な場合の労務費（割増賃金を含む総額）計算例

#### (1) 時間外

- ① 所定労働時間の8時間に加え、2時間の時間外労働を行う場合（すべて深夜以外の時間帯の場合）  
労務費（総額）＝単価＋単価×K（時間外）×2時間
- ② 所定労働時間の8時間に加えて4時間の時間外労働時間を行い、うち2時間が深夜の時間帯の場合  
労務費（総額）＝単価＋単価×K（時間外）×4時間＋単価×K（深夜）×2時間

#### (2) 休日

- ① 休日に8時間の労働を行う場合（すべて深夜以外の時間帯の場合）  
労務費（総額）＝単価×K（休日）×8時間
- ② 休日に9時間の労働を行う場合（すべて深夜以外の時間帯の場合）  
労務費（総額）＝単価×K（休日）×9時間
- ③ 休日に10時間の労働を行い、うち2時間が深夜の時間帯の場合  
労務費（総額）＝単価×K（休日）×10時間＋単価×K（深夜）×2時間

#### (3) 深夜

- ① 所定労働時間8時間の労働を行い、うち3時間が深夜の時間帯の場合  
労務費（総額）＝単価＋単価×K（深夜）×3時間

### 2. 機械設備工事積算に係わる標準賃金について

#### (1) 機械設備製作工

「機械設備製作工」については、日当たり単価とし、基準内給与（基本給及び諸手当）、通勤手当、賞与、退職金等からなる。  
「機械設備積算基準」以外では適用できない。

#### (2) 機械設備据付工

「機械設備据付工」は、日当たり単価とし、基準内給与（基本給及び諸手当）、通勤手当、賞与からなり製作工とは異なり退職金等を含まない単価である。  
「機械設備積算基準」以外では適用できない。